

震災後文学とジェンダー

関口涼子 (作家、翻訳家) × 木村朗子 (津田塾大学)

司会 中川成美 (立命館大学)

日時／11月30日(金) 17時～18時半

場所／立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館 第3会議室

作家、翻訳家としてフランスでご活躍の関口涼子氏は、「東日本大震災」後にフランス語で以下のような震災にかかわる著作を発表してきました。今回は関口氏に加え、津田塾大学の木村朗子氏をお招きし、ジェンダーを切り口としながら、震災後に考えてきたことについてお話を伺います。

Ce n'est pas un hasard: Chronique japonaise (2011), Manger fantôme : Manuel pratique de l'alimentation vaporeuse(2012), L'astringent(2012), La Voix somber(2015), Dîner Fantasma(2016), Nagori: La nostalgie de la saison qui vivent de nous quitter (2018)

事前申し込み不要・参加費無料

問い合わせ先: genbun@st.ritsumei.ac.jp TEL:075-465-8164 (立命館大学国際言語文化研究所)